

# 目次

<b>1 概要</b>	1
1.1 目的	1
1.2 範囲	1
1.3 参照	1
1.4 定義	1
<b>2 システム方式設計</b>	2
2.1 ソフトウェア構成	2
2.2 開発言語	2
2.3 開発環境	2
<b>3 外部インターフェース設計</b>	3
3.1 DFD	3
3.2 入力データ	3
3.3 出力データ	3
3.4 データベース	3
<b>4 機能設計</b>	4
4.1 機能概要	4
4.1.1 機能一覧	4
4.1.2 処理フロー	4
4.1.3 シーケンス図	4
4.2 操作手順	4
4.3 機能 1	4
4.3.1 入力データ	4
4.3.2 出力データ	4
4.3.3 パラメータ	4
4.3.4 内部処理	4
4.4 機能 2	4
4.4.1 入力データ	4

4.4.2	出力データ .....	4
4.4.3	内部処理 .....	4
5	<b>例外設計</b> .....	5
6	<b>上位図書との対応</b> .....	6

# 1 概要

本書は〇〇を対象としたソフトウェアの外部仕様書である。

## 1.1 目的

本書の目的は〇〇の外部仕様を定義することである。

## 1.2 範囲

〇〇が動作する範囲を示す。

## 1.3 参照

本書で参照する図書を示す。

1. 参考図書 1
2. 参考図書 2

## 1.4 定義

本書で使用する用語を定義する。

Table 1.1 本書における用語の定義

用語	意味	備考

## **2 システム方式設計**

### **2.1 ソフトウェア構成**

### **2.2 開発言語**

### **2.3 開発環境**

## **3 外部インターフェース設計**

### **3.1 DFD**

### **3.2 入力データ**

### **3.3 出力データ**

### **3.4 データベース**

外部参照するデータベースについて記載する。

## **4 機能設計**

### **4.1 機能概要**

#### **4.1.1 機能一覧**

#### **4.1.2 処理フロー**

#### **4.1.3 シーケンス図**

### **4.2 操作手順**

### **4.3 機能 1**

#### **4.3.1 入力データ**

#### **4.3.2 出力データ**

#### **4.3.3 パラメータ**

#### **4.3.4 内部処理**

### **4.4 機能 2**

#### **4.4.1 入力データ**

#### **4.4.2 出力データ**

#### **4.4.3 内部処理**

## 5 例外設計

## 6 上位図書との対応